

あきこのうた

与謝野晶子の自筆掛軸

2026年9月18日(金)～11月7日(土)

さいたま市立大宮図書館 3階文学資料コーナー

資料名	掲載歌集	初出
自筆掛軸 「金色の小さき鳥の形していてふちるなり丘の夕日に」	『恋衣』	「明星」 明治38年1月号
自筆掛軸 「赤蜻蛉風に吹かれて十あまりまがきのうちに渦巻きを描く」	『春泥集』	「萬朝報」 明治43年10月15日号
自筆掛軸 「川の聲蛙はなれ近づきぬ都のことを寝ておもへば」	-	「冬柏」 昭和7年5月号

書名	編者	刊行年	出版社
複製版「明星」	与謝野寛	-	臨川書店
複製版「明星」巳年第一号	与謝野寛	1905	臨川書店
「冬柏」第一卷第一号	平野万里	1930	冬柏発行所
「冬柏」第三卷第六号	田中梯六	1932	冬柏発行所

与謝野晶子略年譜

- | | |
|---------------|---|
| 1878（明治11）0歳 | 12月7日、堺県和泉国(現・大阪府堺市堺区)に生まれる。 |
| 1884（明治17）6歳 | 宿院小学校に入学。 |
| 1888（明治21）10歳 | 堺女学院に入学。 |
| 1892（明治25）14歳 | 堺女学院を卒業。
同校補習科で学ぶ。 |
| 1898（明治31）20歳 | 「読売新聞」で与謝野鉄幹の短歌を見て影響を受ける。 |
| 1900（明治33）22歳 | 鉄幹が「明星」を創刊。
晶子も「明星」第2号から参加する。
関西を訪問中の鉄幹とはじめて会う。 |
| 1901（明治34）23歳 | 上京して鉄幹の家に身を寄せる。
『みだれ髪』を刊行する。鉄幹と結婚する。 |
| 1905（明治38）27歳 | 山川登美子、増田（茅野）雅子とともに合同歌手『恋衣』を刊行。 |
| 1908（明治41）30歳 | 「明星」が100号で終刊になる。 |
| 1911（明治44）34歳 | 鉄幹が渡欧。
翌年、晶子も海外に渡り、1912年10月に帰国。 |
| 1921（大正10）43歳 | 西村伊作らと「文化学院」を創立する。
「明星」が復刊する（第二次）。 |
| 1930（昭和5）52歳 | 「冬柏」が創刊される。 |
| 1935（昭和10）57歳 | 鉄幹が死去。 |
| 1940（昭和15）62歳 | 脳溢血で倒れ下半身不随になる。 |
| 1942（昭和17）63歳 | 5月29日に死去。 |

